

〔別 紙〕  
様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人友愛会  
 ① ☐ 財団    ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし    ☒ 出資持分あり )  
 ② ☐ 社会医療法人    ☐ 特別医療法人    ☐ 特定医療法人  
     ☐ 出資額限度法人    ☒ その他  
 ③ ☐ 基金制度採用    ☒ 基金制度不採用  
 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 主たる事務所) 盛岡友愛病院: 岩手県盛岡市永井 12 地割 10 番  
 従たる事務所) ゆうあいの街: 岩手県盛岡市北飯岡 1 丁目 2 番 25 号  
 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 53 年 2 月 9 日  
 (4) 設立登記年月日 昭和 53 年 2 月 14 日  
 (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	佐々木 達哉	理事長・盛岡友愛病院管理者
常務理事	小暮 重人	
理 事	遠藤 重厚	名誉院長
同	千葉 太郎	R5. 3. 31 理事退任
同	小暮 幸子	
同	村田 望	ゆうあいの街クリニック管理者
同	風間 智子	
同	岡野 育子	
同	平野 佳則	
同	金沢 滋	
監 事	芦川 淳一	

- 注) 1. 「社会医療法人、特別医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。  
 2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)  
 3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として

管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	盛岡友愛病院	岩手県盛岡市永井 12 地割 10 番地	一般病床 251 床 療養病床 135 床
診療所	ゆうあいの街クリニック	岩手県盛岡市北飯岡 1 丁目 2 番 25 号	

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションゆうあい	岩手県盛岡市永井 12 地割 10 番地	
居宅介護支援事業所ゆうあい	岩手県盛岡市北飯岡 1 丁目 2 番 25 号	
訪問介護事業所ゆうあい	岩手県盛岡市北飯岡 1 丁目 2 番 25 号	
サービス付き高齢者向け住宅ゆうあいの街	岩手県盛岡市北飯岡 1 丁目 2 番 25 号	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

・なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4 年 6 月 30 日 令和 3 年度の決算報告の承認、  
電子カルテの発注とリース契約の金額変更の件

令和 5 年 3 月 30 日 令和 5 年度の収支予算承認の承認、  
理事長・常務理事選任の件、  
副院長選任の件

(5) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設

・なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

#### 工事関係

- ・令和4年4月28日～令和4年5月25日  
南棟エレベーター更新工事
- ・令和4年5月11日、5月14日  
透析室内換気扇取付工事
- ・令和4年9月21日～令和4年9月30日  
保安室エアコン設置工事

#### 医療機器の購入関係

- ・令和5年1月24日  
ベッドサイドモニター

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式第三号

法人名 医療法人 友愛会

所在地 岩手県盛岡市永井12地割10番地

※医療法人整理番号				3	0
-----------	--	--	--	---	---

# 財 產 目 錄

(令和5年3月31日現在)

1. 資	產	額	6,472,890 千円
2. 負	債	額	8,652,689 千円
3. 純	資	産 額	△ 2,179,799 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1, 538, 063
B 固 定 資 産	4, 934, 827
C 資 産 合 計 (A+B)	6, 472, 890
D 負 債 合 計	8, 652, 689
E 純 資 産 (C-D)	△ 2, 179, 799

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借) )

建物 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借) )

法人名 医療法人 友愛会

※医療法人整理番号

20

所在地 岩手県盛岡市永井12地割10番地

## 貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	1,538,063	I 流動負債	1,091,869
現金及び預金	714,340	買掛金	199,470
事業未収金	736,550	1年以内返済予定長期借入金	151,235
たな卸資産	33,019	未払金	229,943
前払費用	9,287	1年以内支払リース債務	62,386
未収入金	35,631	未払法人税等	205
その他の流動資産	9,568	未払消費税等	1,064
貸倒引当金	△ 332	前受金	249,725
		預り金	63,642
II 固定資産	4,934,827	賞与引当金	134,199
1 有形固定資産	4,787,494	その他の流動負債	-
建物	8,478,682		
構築物	197,424	II 固定負債	7,560,820
医療用器械備品	1,119,510	長期借入金	6,402,008
その他の器械備品	705,835	退職給付引当金	919,661
車両	79,715	リース債務	239,151
リース資産	283,578		
土地	555,451		
建設仮勘定	-		
その他の有形固定資産	432		
減価償却累計額	△ 6,633,133	負債合計	8,652,689
		純資産の部	
2 無形固定資産	66,960	科 目	金 額
借地権	61,226	I 出資金	20,000
ソフトウェア	2,982	II 積立金	△ 2,199,895
その他の無形固定資産	2,752	別途積立金	970,000
		繰越利益積立金	△ 3,169,895
3 その他の資産	80,373	III 評価・換算差額等	96
有価証券	207	その他有価証券評価差額金	96
長期貸付金	12,645		
長期前払費用	14,977		
破産更生債権等	25,115		
その他の固定資産	47,801		
貸倒引当金	△ 20,372		
		純資産合計	△ 2,179,799
資産合計	6,472,890	負債・純資産合計	6,472,890

様式第二号

法人名 医療法人 友愛会  
所在地 岩手県盛岡市永井12地割10番地

※医療法人整理番号 30

損 益 計 算 書  
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	5,669,359
2 事業費用	
(1)事業費	5,746,237
(2)本部費	-
本来業務事業損失	△ 76,878
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	496,174
2 事業費用	485,605
附帯業務事業利益	10,569
事業損失	△ 66,309
II 事業外収益	
受取利息	11
その他の事業外収益	9
III 事業外費用	
支払利息	107,361
その他の事業外費用	-
経常損失	△ 173,650
IV 特別利益	
固定資産売却益	-
その他の特別利益	-
V 特別損失	
固定資産売却損	-
その他の特別損失	722
税引前当期純損失	△ 174,372
法人税・住民税及び事業税	205
法人税等調整額	-
当期純損失	△ 174,577

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人友愛会

理事長 佐々木 達哉 殿

私は、医療法人友愛会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 6 月 23 日

医療法人友愛会

監 事 芦川 淳一